

未来を生き抜く力と健やかな「からだ」の育成

# チーム武庫 2月号

三田市立武庫小学校長 松田文貴

## 《学びの姿》

子どもたちは学校の中で、各教科の授業だけでなく、学校行事や児童会活動といった特別活動、給食・掃除などの授業以外の時間において、様々な学びを経験しています。教科書に載っている内容をいかにたくさん、効率よく覚えるかということではなく、活動を通してそれらの知識や技能を身に付けていくことが大切だと考えています。

もちろん、基礎的な知識や技能の習得も大切な学習内容ですからおろそかにはできません。漢字や計算などのドリルや、タブレットに入っている学習アプリを使って、学年に応じた内容を身に付けるよう、日々取り組んでいます。

もう一つ、自分で見て、感じて、疑問を持って、見聞きしながら調べて学んでいくことはとても大切な学習です。自分の力で調べて、新たな知見を得るためには読み書きといった基礎的な力が必要です。ドリルなどでの知識技術の習得と、それを活用して思考判断する学習、両方があっての豊かな学びになります。

子どもたちは、教室以外の場所で多様な学びをしています。低学年の「むかしあそび」や6年生の連合体育大会（縄跳び）、休み時間の雪遊びに至るまで、様々な時間でたくさんの発見をしています。どうすれば上手に羽根つきができるのか、どうすれば凧が高く揚がるのか、試行錯誤を繰り返しながら学んでいきます。どんな跳び方をすれば規定をクリアできるのか、仲間を応援しながら考えていくのです。時には悔し涙を流すこともあるでしょう。それだけ一生懸命に取り組んだということです。

授業中でも、授業外でも、学校の中でも外でも、いたるところに学びの題材はあります。何事にも気づく目を持って、自分で感じて調べる力をつけてほしいと願っています。



カメのこうらはすごく固いね！



ハシビロコウってこんな感じ？



めちゃくちゃ金ピカだなあ！

合格まであと少し、がんばれ！



なかなかうまく続かない・・・



風の向きをよーく考えて・・・



## 《答え合わせ》

2学期の終業式に、お正月のしめ飾りやお節料理の内容や由来についてクイズを出しました。冬休み中に調べてわかったら教えてほしいと宿題を出していました。すると、3学期に入り、1年生から6年生まで次々と校長室に来て、調べた結果を教えてくださいました。

### 【お飾り・鏡餅】

- ・みかんでではなく、橙（だいたい）を飾る。 ・葉っぱみたいなのは「うらじろ」という。
- ・鏡もちに昆布をしくのは「喜ぶ」という意味。

### 【お節料理】

- ・黒豆は「まめに働く」 ・えびは「腰が曲がってひげが生えるまで長生き」
- ・栗きんとんは「お金持ちになる」 ・タイは「めでたい」 ・かずのこは「子孫繁栄」
- ・れんこんは「穴が開いていて先が見通せるように」
- ・ごまめは「田づくりとって豊作をねがう」

などなど、たくさんの正解を届けてくれました。

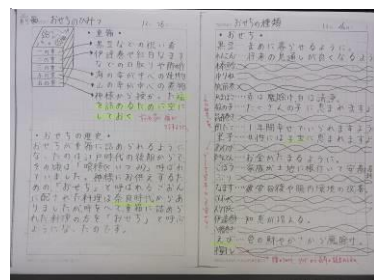
「どうして、みかんでではなく、だいたいなの？」と尋ねると「・・・」  
「なんで『うらじろ』をかざるの？」と訊くと「・・・」。このように追加のお題を出すと、生き生きとして「調べてくる！」とのこと。次の日、目を輝かせながら校長室を尋ねてくれる姿に嬉しくなりました。

インターネットで調べたという声も多かったですが、「お家の人にきいた」「正月におじいちゃんの家に行って確かめてきた」など、様々な方法で答えにたどり着こうとしてくれたようです。その陰には、この宿題に付き合ってくださいましたお家の方のお力添えがありました。子どもたちの学ぶ力を育てるために、ご協力いただいたことに感謝申し上げます。

自分が知ったことを他の人に伝えることはさらなる学びになります。学校で学んだことを話すように言っていますので、お家でも聴いていただければ嬉しいです。校長室を尋ねてくれた子たちには、次の「節分」にむけたお題を出しておきました。



【校長室に来てくれます】



【さすが6年生、ノートびっしり】

## 《子どもたちのつながり》

先日、運動場に雪が積もりました。朝から子どもたちは大はしゃぎです。雪合戦、雪だるまづくりなど、手袋や靴下を濡らしながらも、大活躍でした。友だちと協力して運動場に大きな雪だるまを作ったり、高学年の子が低学年の子に大きな雪玉をプレゼントしたり、ほほえましい姿が見られました。

人とのつながりを大切にする姿をどんどん広げてほしいです。



【武庫が丘五重の塔？】

## 《感染拡大防止に向けて》

連日、コロナウイルスの感染が拡大している様子が新聞に掲載されています。兵庫県も1月27日から2月20日まで「まん延防止等重点措置」がとられ、学校行事等に制限がかかっている状況です。このような中、学校においてはマスクの常時着用、教室の常時換気、こまめな手指消毒、給食の黙食の徹底など、様々な対策を取っております。その結果、1月末現在、閉鎖する学級や学年は出ておりません。

先日配布しましたプリントを今一度ご覧いただき、不要不急の外出や、習い事をはじめとした校外での活動の仕方について、また、ご家族に体調不良が出た時の登校について、確認いただくと幸いです。学校、家庭、地域が力を合わせて、難局を乗り切っていきたいと思っております。ご協力をよろしく言お願いいたします。